

基本操作

30 秒間のボタン操作がない場合、ディスプレイ操作はロックされます。ロックを解除する場合は、MODE ボタンを 5 秒間長押ししてください。

【 操作モード 】

Dotz Par100 には、以下の 6 つの動作モードがあります。

RGB	RGB 各色を任意の明るさに設定します
カラーマクロ	32 種類のプリセットカラーから任意の固定色を選択します
サウンドアクティブ	内蔵マイクで感知した音に反応して、色が切り替わります
プログラム	7 種類のプリセットプログラムから任意のプログラム選択します
DMX	外部 DMX コントローラーで操作します
セカンダリー	プライマリー/セカンダリー接続した複数の Dotz Par100 を同期させることが可能です

【 DMX モード 】

外部 DMX コントローラーで制御を行います。Dotz Par100 では、4 つの DMX チャンネルから選択することができます。各モードの詳細については、DMX チャートを参照してください。

1. ディスプレイに **A001~A512** のいずれかが表示されるまで MODE ボタンを押します。
UP/DOWN ボタンを押して DMX アドレスを設定し ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して、**Ch04~Ch09** の DMX チャンネルモードを選択します。

3ch モード	Ch03
4ch モード	Ch04
5ch モード	Ch05
9ch モード	Ch09

【 ディマーカーブの設定 】

DMX で使用する際、5 種類のディマーカーブから 1 種類を選択して使用することができます。

1. DMX アドレスが表示されるまで、MODE ボタンを押します。
2. **dc00～dc04** のいずれかが表示されるまで ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使って dc00～dc04 の任意の値を設定し ENTER ボタンを押します。

dc00	Standard
dc01	Stage
dc02	TV
dc03	Architectural
dc04	Theatre

【 DMX ステータス 】

DMX でコントロール中に、DMX 信号が途切れた際の動作を選択します。

Black	ブラックアウト
Sound	サウンドアクティブ
Hold	DMX が途切れる前の最後の状態

1. **NO DMX** が表示され、その下に **Black**、**Sound**、**Hold** のいずれかが表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、任意の値を設定します。
3. ENTER ボタンを押します。

【 セカンダリーモード 】

プライマリー/セカンダリーモードで接続した複数の Dotz Par100 を同期させることが可能です。

1. プライマリーとなる灯体を 1 台選びます。
2. 複数の Dotz Par100 を DMX ケーブルで接続します。
3. セカンダリーとなる灯体のディスプレイに、**Secd** と表示されるまで MODE ボタンを押します。
4. プライマリーとなる Dotz Par100 をサウンドアクティブなど任意の動作モードに設定します。セカンダリーユニットがプライマリーユニットに同期して動作します。

【 RGB ディマーモード 】

ディスプレイが以下の表示のいずれかになるまで MODE ボタンを押し、各色の調整を行います。

1. **r.000 ~ r.255** 赤 LED ディマーモード

UP/DOWN ボタンで明度を調整します。調整が終わったら ENTER ボタンで次に移ります。

2. **G.000 ~ G.255** 緑 LED ディマーモード

UP/DOWN ボタンで明度を調整します。調整が終わったら ENTER ボタンで次に移ります。

3. **b.000 ~ b.255** 青 LED ディマーモード

UP/DOWN ボタンで明度を調整します。調整が終わったら ENTER ボタンで次に移ります。

【 カラーマクロモード 】

プリセット色を呼び出します。

1. ディスプレイに **C-01 ~ C-32** のいずれかが表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. 数字はカラーナンバーを表します。UP/DOWN ボタンを押して任意のカラーを選択してください。

【 プログラムモード 】

搭載されたプログラムを選択します。

1. ディスプレイに **P-01 ~ P-07** と表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. 数字はプログラムナンバーを表します。UP/DOWN ボタンを押して任意のプログラムを選択してください。

【 サウンドアクティブモード 】

内蔵マイクで感知した外部の音に反応して、色が切り替わります。

1. ディスプレイに **Sound Mode** が表示されるまで MODE ボタンを押します。
2. 数字はサウンドアクティブの感度を表します。UP/DOWN ボタンを押して、任意の感度(0~30)を選択してください。

DMX コントロール

DMX-512 コントローラーを使用してチェース、パターン、ディマー、ストロボなどのパターンを作成し、コントロールできます。本製品は4つの DMX モード(3、4、5、9 ch)を搭載しています。

1. DMX アドレスと DMX チャンネルモードをセットします。
2. DMX ケーブルを使用して灯体と DMX コントローラーに接続します。
3. 長さ 30m 以上のケーブルを使用する場合は、必ず最後の灯体にターミネーターを取り付けてください。

プライマリー/セカンダリーモード

プライマリー/セカンダリーモードでは、DMX コントローラを使用せずに 16 台までの灯体を接続して同期させることができます。1 台の灯体がプライマリー(主)コントローラーとなり、その他はセカンダリー(従)として動作します。どの灯体でもプライマリー/セカンダリーになることができます。灯体のリアパネルにある XLR 端子に標準 DMX データーケーブルを接続し、次の灯体に接続します。これを繰り返し 16 台まで連結することができます。

DMX チャート

3 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%

4 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	マスターディマー 0%-100%

5 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	マスターディマー 0%-100%
5	000 - 041 042 - 084 085 - 127 128 - 170 171 - 213 214 - 255	ディマーカーブ STANDARD STAGE TV ARCHITECTURAL THEATRE 初期設定

9 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	マスターディマー 0%-100%
5	000 - 255	カラーマクロ ※11 ページ参照
6	000	プログラム OFF
	001-020	カラーフェード/カラーチェンジ
	021-040	7 色カラーチェンジ
	041-060	7 色カラーフェード
	061-080	3 色カラーチェンジ
	081-100	3 色カラーフェード
	101-120	サウンドアクティブ カラーフェード
	121-140	サウンドアクティブ カラーチェンジ
	141-255	なし
7	0-255	プログラムスピード(遅-速)
	0-255	サウンドアクティブ感度(高-低)
8	0-255	ストロボ(遅-速)
9	000 - 041	STANDARD
	042 - 084	STAGE
	085 - 127	TV
	128 - 170	ARCHITECTURAL
	171 - 213	THEATRE
	214 - 255	初期設定

※ 1～3 チャンネル使用時、5 チャンネルは使用することができません。

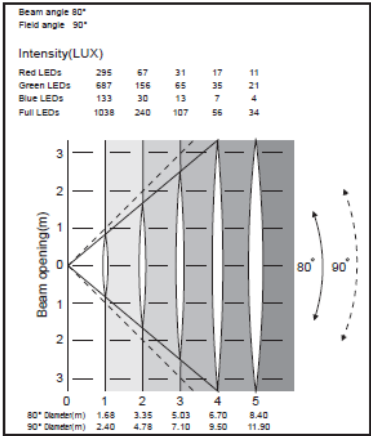
※ 6 チャンネルの DMX 値が 1-100 の場合、7 チャンネルはプログラムのスピードを調整します。

※ 6 チャンネルの DMX 値が 101-140 の場合、7 チャンネルはサウンドアクティブの感度を調整します。

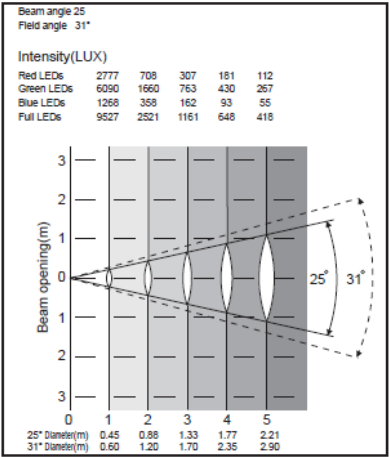
カラーマクロ

DMX 値	COLOR	RED	GREEN	BLUE
1-7	BASTARD AMBER	255	206	143
8-15	MEDIUM AMBER	254	177	153
16-23	PALE AMBER GOLD	254	192	138
24-31	GALLO GOLD	254	165	98
32-39	GOLDEN AMBER	254	121	0
40-47	LIGHT RED	176	17	0
48-55	MEDIUM RED	96	0	11
56-63	MEDIUM PINK	234	139	171
64-71	BROADWAY PINK	224	5	97
72-79	FOLLIES PINK	175	77	173
80-87	LIGHT LAVENDER	119	130	199
88-95	SPECIAL LAVENDER	147	164	212
96-103	LAVENDER	88	2	163
104-111	INDIGO	0	38	86
112-119	HEMSLEY BLUE	0	142	208
120-127	TIPTON BLUE	52	148	209
128-135	LIGHT STEEL BLUE	1	134	201
136-143	LIGHT SKY BLUE	0	145	212
144-151	SKY BLUE	0	121	192
152-159	BRILLIANT BLUE	0	129	184
160-167	LIGHT GREEN BLUE	0	83	115
168-175	BRIGHT BLUE	0	97	166
176-183	PRIMARY BLUE	1	100	167
184-191	CONGO BLUE	0	40	86
192-199	PALE YELLOW GREEN	209	219	182
200-207	MOSS GREEN	42	165	85
208-215	PRIMARY GREEN	0	46	35
216-223	DOUBLE CTB	8	107	222
224-231	FULL RED	255	0	0
232-239	FULL GREEN	0	255	0
240-247	FULL BLUE	0	0	255
248-255	WHITE	255	255	255

測光グラフ

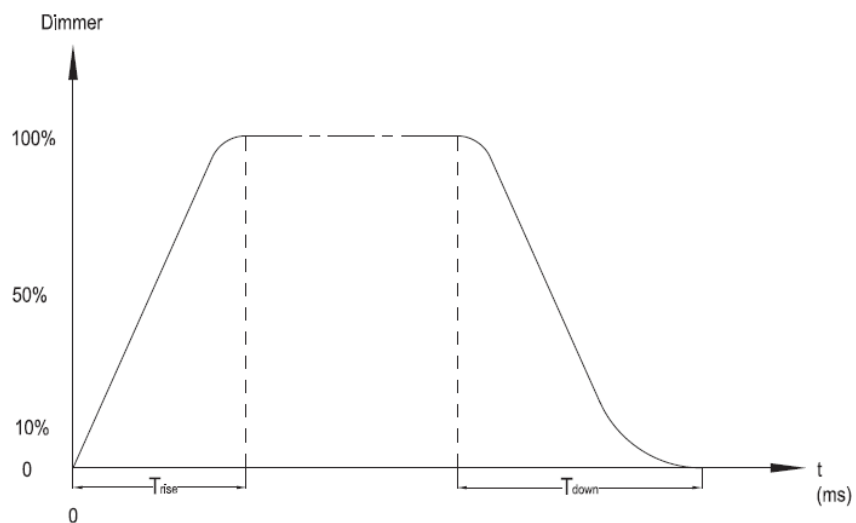


Lens Off



Lens On

ディマーカーブ



Ramp Effect	0  255 OS (Fade Time)		0  255 1S (Fade Time)	
	T_{rise} (ms)	T_{down} (ms)	T_{rise} (ms)	T_{down} (ms)
Standard	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

電源コードの連結

IEC 入力/出力端子に電源ケーブルを接続することで、最大 9 個までの Dotz Par100 を連結することができます。

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下部にある、ヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
DMX で動作しない	・DMX ケーブルの接続に問題がないか ・DMX ケーブルの配線を確認
サウンドアクティブで動作しない	・外部音が小さい、高音が大きすぎる ・サウンドアクティブがオンになっているか確認

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。